

取組の概要

取組の概要 : メロン・トマト産地の形成の推進
 計画作成主体 : 益田市農業再生協議会
 対象品目 : メロン・トマト (産地面積:2.0ha)
 主な取組主体 : 益田施設野菜研究会
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (総販売額)
 助成金の活用 : 生産支援事業 (パイプハウス資材)
 状況

ポイント

- ①パイプハウス資材の導入により施設規模を拡大する。
 - ②規模拡大に意欲ある青年営農者が研修、勉強会等を実施し生産技術を高める。
 - ③JAへの共同販売に継続参加し、市場での優位性を高める。
- これらにより販売額の10%以上の増加を実現する。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

	メロン	トマト
作付面積	1.51ha	0.35ha
収穫量	3.6t/10a	8.3t/10a
生果販売単価	520円/kg	290円/kg
販売額	27,858千円	8,392千円

〈目標:H31年度〉

	メロン	トマト
作付面積	2.03ha	0.47ha
収穫量	3.5t/10a	8t/10a
生果販売単価	445円/kg	283円/kg
販売額	31,994千円	10,781千円



推進体制

地域の関係者(島根県、益田市、島根県農業協同組合西いわみ地区本部)が一体となり、生産基盤整備などの各種事業を実施することで産地振興を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 施設規模拡大に意欲ある青年営農者等への各事業による規模拡大支援。
- 青年営農者等の生産技術向上のため、研修会や勉強会を開催支援。

〈県・市町村単独事業〉

- 平成28年度新農林水産振興がんばる地域応援総合事業(地域提案戦略支援)及び益田市新農林水産振興がんばる地域応援総合事業を活用し、メロン・トマト栽培の施設整備を支援。

事業効果

- 品質、収量の向上により、市場からの信頼度が増すことで取引量が増加し、販売額の10%以上の増加を実現する。
- 就農を検討する人が参考となるモデルケースとしての効果が期待できる。

～メロン・トマトの販売額～

